

研修概要書

名 称	第2回 函館市医療・介護連携多職種研修会
目 的	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年4月から稼働する「函館市医療・介護連携支援センター」の機能と役割を理解する。 医療・介護の現場の実例を通じて、双方の立場や悩み、または負担となっていることを関係多職種間で共通認識し、切れ目のない医療・介護が必要な局面での、適切な連携のあり方について協議する。 関係多職種間の「顔の見える関係づくり」や率直な意見交換の場として、研修会終了後に懇親会を開催する。
共 催	函館市（函館市医療・介護連携推進協議会） 函館市医師会（函館市医療・介護連携支援センター準備室）
日 程	平成29年2月11日（土） 14:00～17:00（予定） ※ 研修終了後、職種を超えた交流を目的とした懇親会を予定
会 場	ホテル函館ロイヤル （函館市大森町16-9 電話26-8181）
司 会	道南訪問看護ステーション連絡協議会 会長 高畑 智子
テ ー マ	「切れ目がある医療・介護連携に焦点をあてる」
内 容	<ul style="list-style-type: none"> 講演「函館市医療・介護連携支援センターについて」 演者 函館市医療・介護連携支援センター準備室 相談員（医療ソーシャルワーカー） 高柳 靖 事例「シームレス化できなかった事例」 発表 函館脳神経外科病院 医療ソーシャルワーカー 阿部 綾子 グループワーク（最大30テーブル／8人掛け） ① 同職種グループ「専門職の視点で見える問題点と適切な連携のあり方」 ② 多職種グループ「多職種の視点で見える問題点と適切な連携のあり方」
参加対象	市内の医療・介護関係者
参加人数	約250名（見込）
参加費用	無料（懇親会参加費用は別途徴収 ※金額は3,500円程度）
関係者参考	<p>【函館市医療・介護連携推進協議会 多職種連携研修作業部会】 北海道医療ソーシャルワーカー協会 酒本 清一 部会長 函館市居宅介護支援事業所連絡協議会 中村 清秋 副部会長 函館歯科医師会 岩井 祐司 函館薬剤師会 水越 英通 北海道看護協会 北村 和宏 道南在宅ケア研究会 佐藤 静 函館地域医療連携実務者協議会 船山 俊介 北海道柔道整復師会 齋藤 久剛 函館鍼灸マッサージ師連携会 益井 基 函館市地域包括支援センター連絡協議会 京谷 佳子 函館市訪問リハビリテーション連絡協議会 寺田 昌弘 道南訪問看護ステーション連絡協議会 高畑 智子 道南地区老人福祉施設協議会 齋藤 禎史</p> <p>【函館市医療・介護連携支援センター準備室】 センター長 檜木 賢三、伊藤 正純、高柳 靖、佐藤 静、長谷川 奈生子、川村 芙美子</p>
備 考	アンケート実施